

高齢者や障がい者の命と暮らしを守る

千歳地域SOSネットワーク

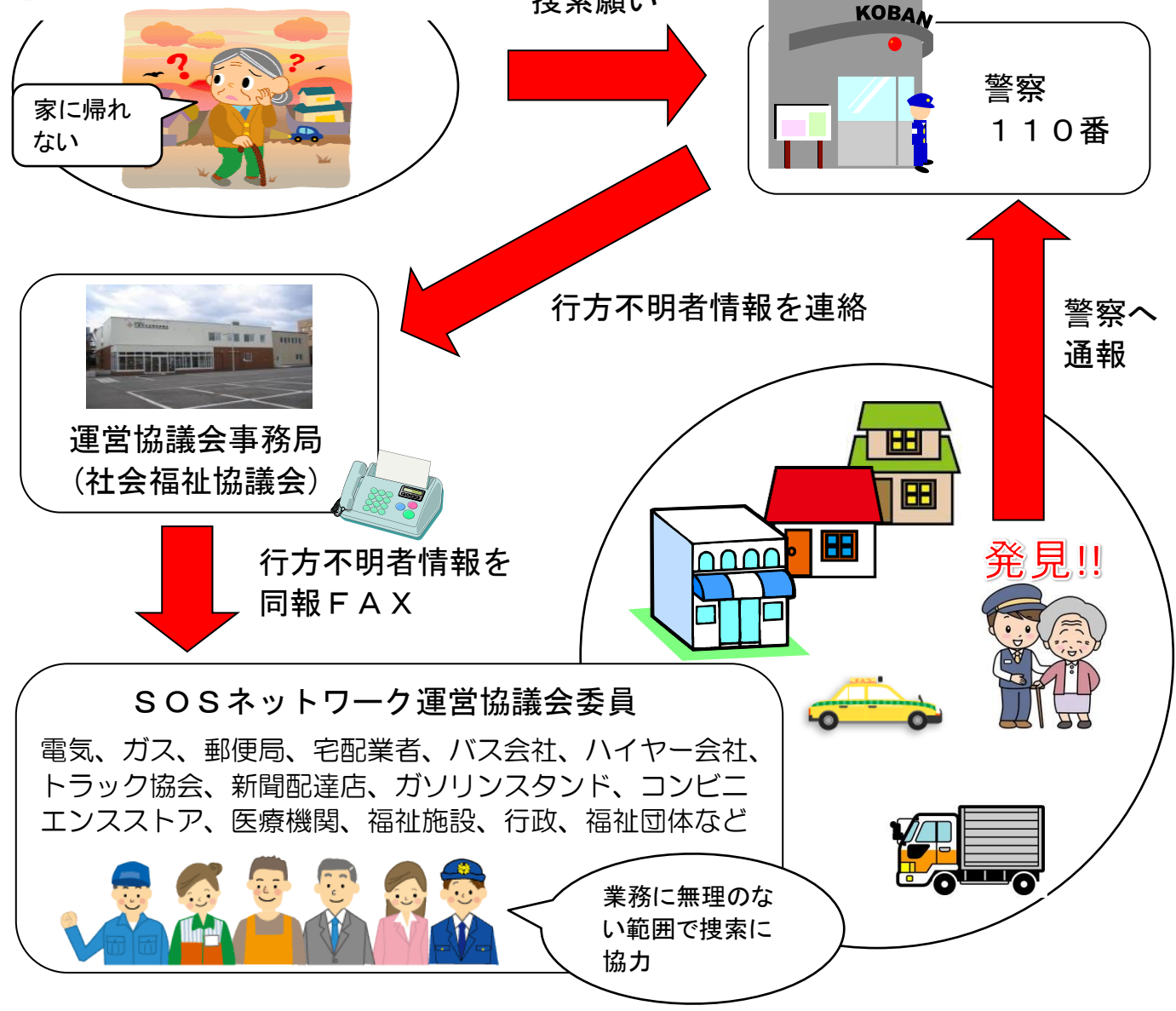
いま、全国では、認知症や障がいのある方等がちょっとしたきっかけで自宅や福祉施設を出たまま行方不明になり、不幸な事態に陥る例が後を絶ちません。特に認知症のある方の場合、道を間違えたり、自分がどこにいるのか分からなくなり、家に帰れなくなる方がいます。

千歳地域SOSネットワークでは、この様な高齢者や障がいのある方を地域の様々な機関や団体と協力して、早期に発見・保護し、命と暮らしを守り支援していく仕組みとしてSOSネットワーク運営協議会を設置しており、認知症になっても安心して暮らすことのできるまちづくりに向けて、多くの皆様の参加と協力をお願いしています。

SOSネットワークの仕組み

行方不明が発生した場合、警察署では家族の了解のもと、ハイヤー会社や新聞配達店、バス会社、電気・ガス事業者などSOSネットワーク参加団体と協力して、早期発見・保護に努めています。

行方不明発生!!



もし、道に迷っている方を見かけたら



<話しかけるポイント>

認知症の方は、急に近づいたり、大声で話しかけたりすると驚いたり、混乱したりしてしまいます。

1. まずは優しく「こんにちは」など挨拶をしてみてください。
2. 「お出かけですか」「何かお手伝いしましょうか」「少し休みませんか」など話しかけてみてください。

<行方不明になった認知症の方の特徴>

- ☆ 会話のつじつま合わない（何かたずねても違う答えがかえってくるなど）
- ☆ ちぐはぐな服装や履物（季節はずれの服装、パジャマやスリッパのまま外を歩いているなど）
- ☆ 衣服の襟や持ち物に名札や電話番号等の連絡先が書いてある。



<何か様子がおかしいと思ったら>

遠慮なく警察やSOSネットワーク事務局などに連絡、相談してください。

長時間歩き続けていることもあります、飲み物をすすめてみてください。
ご家族や警察の方などが来るまで、付き添ってあげてください。



※北海道認知症高齢者グループホーム協議会 SOSネットワーク推進協議会発行
「SOSネットワークをご存知ですか？」より一部抜粋

認知症や障がいのある人などの日常的な見守り支援

認知症高齢者や障がいのある人が誰にも気づかれることなく亡くなって発見される孤立死が増えています。高齢者や障がいのある人について気にかかる事象があった場合は、最寄りの交番や千歳警察署、運営協議会事務局等へ相談・連絡しましょう。

地域SOSネットワークへのお問い合わせ

どんなことでもお気軽にお問い合わせ・ご相談ください。

●介護家族会	千歳 認知症の人を支える家族の会 問い合わせ先：認知症地域支援推進員	Tel 40-7111 (作田) Tel 25-8180 (吉田)
●相談機関	千歳市西区地域包括支援センター 千歳市障がい者総合支援センターChip(ちっぴ)	Tel 42-3131 Tel 27-2210
●市役所	千歳市保健福祉部高齢者支援課 千歳市保健福祉部障がい者支援課	Tel 24-0295 Tel 24-0327
●警察署	千歳警察署生活安全課生活安全係	Tel 42-0110



千歳地域SOSネットワーク事業運営協議会事務局

社会福祉法人千歳市社会福祉協議会（担当：地域福祉課地域福祉係）
住所：千歳市東雲町1丁目11番地 / Tel 27-2525・FAX 27-2528



「このパンフレットは、赤い羽根共同募金により作成しています。」